

○厚生労働省告示第百九十一号

消費税法施行令（昭和六十三年政令第三百六十号）第十四条の四の規定に基づき、消費税法施行令第十四条の四の規定に基づき厚生労働大臣が指定する身体障害者用物品及びその修理（平成三年厚生省告示第百三十号）の一部を次のように改正し、平成二十七年四月一日から適用する。

平成二十七年三月三十日

厚生労働大臣 塩崎 恭久

第一項第二十八号の十の次に次の一号を加える。

二十八の十一 視覚障害者用携帯型日本銀行券種類識別装置

視力に障害を有する者の日本銀行券の種類の識別を容易にすることのみを目的とする製品であつて、点字、凸線等により操作ボタンが知覚でき、かつ、触覚や音声信号により情報を確認できる機能を有するものに限る。

別表第二アイ・ラビュの項、Crystal XLの項、クリアビュープラス HD Twin View 24型 LCD モニタモデルの項、クリアビュープラス HD 24型 LCD モニタモデルの項、コンパクト 4HDの項からズームマックス オーロラHD24の項まで、センズビュー P430の項及びセンズビューライト P350の項を削り、同表ビズム イーケア 4、3の項の次に次のように加える。

